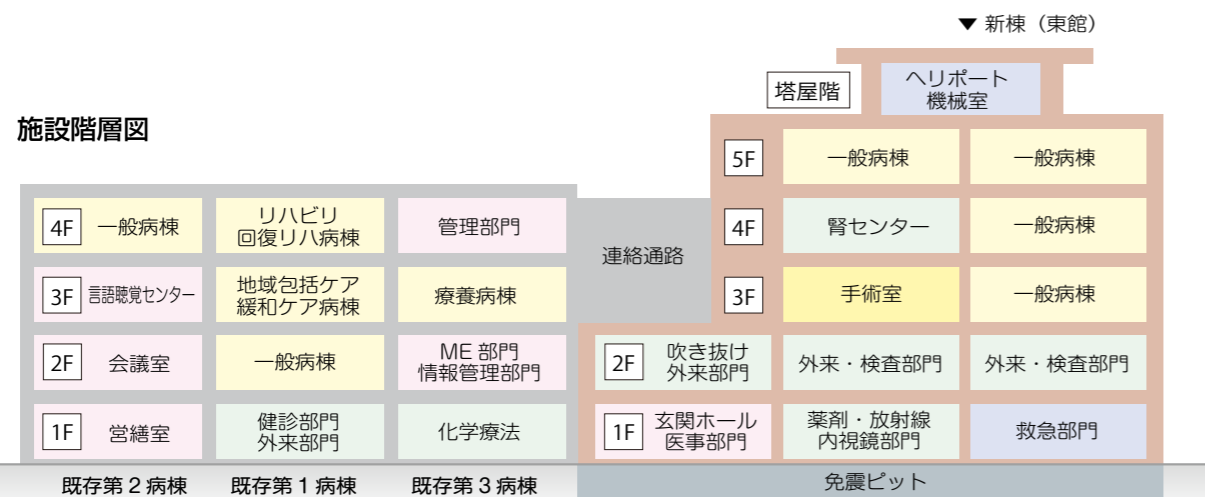


# 地域住民の命と健康を守る 阿南医療センターが開院



## 阿南医療センター開院記念 「市民公開講座」

場所：文化会館 研修室 時間：いずれの日程も14:00～16:00 ※入場無料・申込不要

日程	内容	講師
6月23日(日)	①腰痛・骨粗鬆症 <small>こしょう</small> 関連のお話 「いつまでも丈夫な骨を維持するために」	阿南医療センター 鹿島正弘 整形外科医長
	②糖尿病関連のお話 「医者まかせにしない糖尿病の予防と治療」 －合併症予防のために患者さんとご家族にできること－	徳島大学大学院医歯薬学研究所 糖尿病・代謝疾患治療医学分野 栗飯原賢一 特任教授
7月14日(日)	①前立腺がんのお話 「前立腺がんは怖くない」	阿南医療センター 井上善雄 副院長 (泌尿器科)
	②消化性潰瘍関連のお話 「胃と腸をみる・考える」	阿南医療センター 滝下 誠 診療部長 (内科)
8月4日(日)	①安全なお産のお話 「安心・安全なお産のために～幸せな出産を目指して～」	阿南医療センター 國見幸太郎 産婦人科部長
	②言語聴覚センターのお話 「ことばの遅れ」と「飲み込みの老化」	阿南医療センター 戸田直紀 耳鼻咽喉科部長 前田秀作 言語聴覚士 多田悦尚 言語聴覚士
8月25日(日)	①血液透析と高血圧のお話 「痛くもかゆくも無いのに高血圧は治療するのか？ 血液透析と高血圧の関係」	阿南医療センター 玉置俊晃 院長 (泌尿器科)
	②緩和ケア医療のお話 「人生の最終段階の過ごし方、人生会議 (ACP) 阿南医療センター緩和ケア病棟の使い方」	阿南医療センター 寺嶋吉保 緩和ケア主任部長

※9月以降も「市民公開講座」を開講する予定ですので、その内容等については、広報あなん9月号でお知らせします。  
問い合わせは 阿南医療センター (☎28-7777) へ



## シリーズ 地域医療の明日を考える〈6〉

### 院長あいさつ



阿南医療センター  
院長 玉置 俊晃

令和元年5月1日に、阿南共栄病院と阿南中央病院が合併して「阿南医療センター」が開院しました。阿南医療センターは、住民の皆さまが信頼し安心して受診していただけるように、医療活動を展開します。

阿南医療センターは、阿南市および徳島県南部周辺の病院や診療所と連携・協力して地域医療の中核病院として、徳島県南部の地域医療に貢献します。急性期疾患に対する医療のみならず、地域の皆さまからの要望があります回復期や慢性期の医療も提供します。また、徳島県南部では初めての緩和ケア病棟の開設を予定しており、悪性腫瘍患者さまの生活の質を高めるために、患者さまに寄り添った医療を行います。さらに、阿南市の住民の皆さまが、健康で長生きできる「健康長寿」を達成するための健康管理活動や予防医学活動にも貢献します。阿南医療センター開院を記念しまして、皆さまの関心が高い病気について、とても分かりやすい市民公開講座を開催しますので、ぜひ、ご参加ください。

### 県南部の医療拠点

徳島県厚生農業協同組合連合会 (JA徳島厚生連) が運営をする「阿南医療センター」は、旧阿南共栄病院と旧阿南医師会中央病院が統合をし、新たな医療施設「阿南医療センター」として、5月1日に開設しました。また、医療センターの外来診療は、ゴールデンウィーク明けの5月7日から始まっています。なお、開院記念として医療センター主催による「市民公開講座」が6月から開催されます。本市も、医療センターが地域住民の命と健康を守る信頼される新病院になることを期待しています。

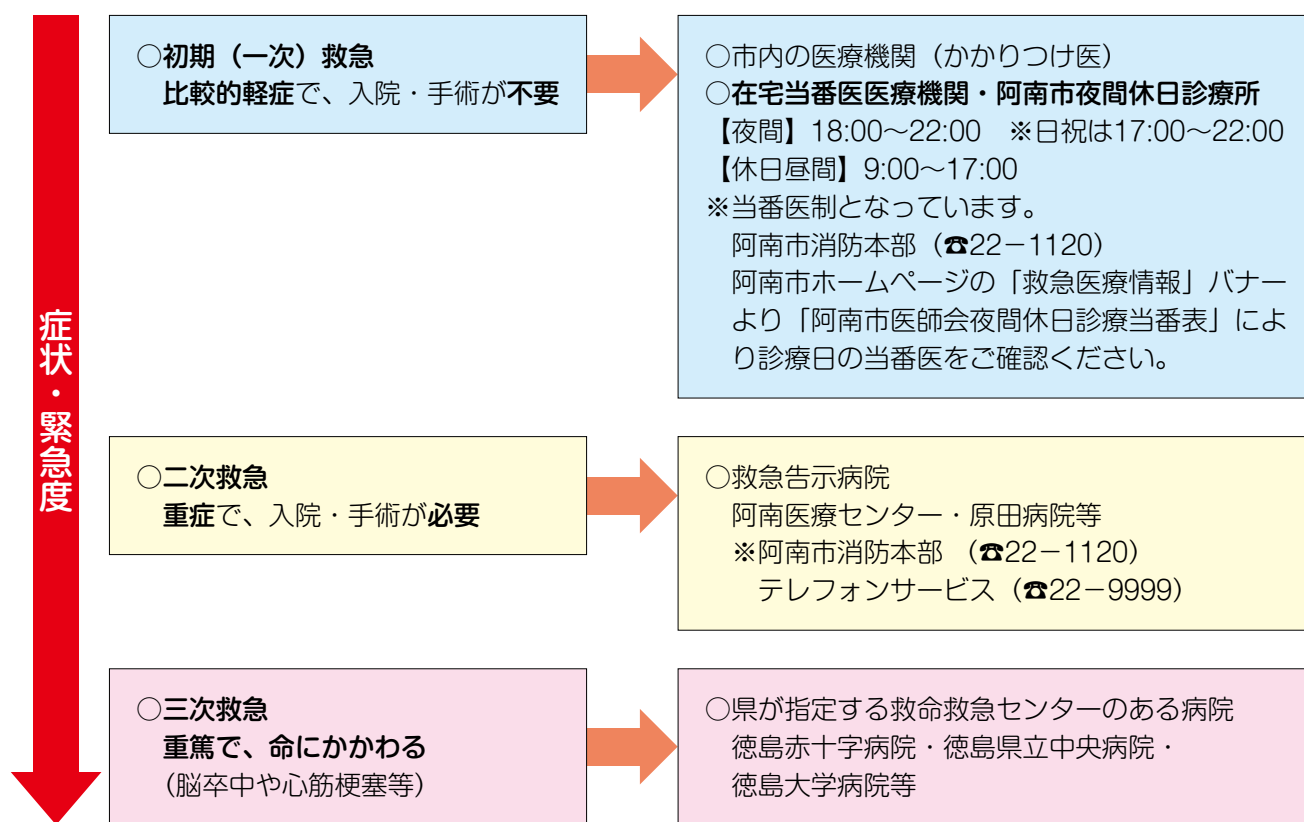
### 内覧会を開催



開院に先立ち、医療センター新棟の施設や病棟見学のできる「内覧会」が4月20日に行われ、約1,500人の地域住民の方が訪れました。来場者は施設を見学し、係員に話を聞いたり、写真を撮影したりと、関心の高さがうかがえました。参加した石田アヤ子さん (柳島町) は「近くに大きな病院ができ、診療科目が多いので安心です」と話していました。

# 救急医療体制について

症状や緊急度に応じて「初期（一次）」「二次」「三次」の3段階に区分し救急医療が行われています。



## ☆救急医療機関を受診する前に

- 夜間休日診療を受診する際には、当番医の専門や医療体制により対応できない症状もあるため、必ず受診前に当番の医療機関へ電話をしていただき症状を説明したうえで受診するようにしてください。
- 症状があるときは、早めに昼間の受診をするようにしてください。また、緊急性がなく軽い症状でご自分やご家族のご協力により病院を受診できる場合は、救急車の利用をできるだけ控えてください。
- 阿南市夜間休日診療所等で初期（一次）救急医療機関を受診し入院や手術が必要な場合は、二次・三次救急医療機関と連携して診療を受けられます。ご自分やご家族のご協力により病院を受診できる場合は紹介状等で救急紹介を、命にかかわる等急を要する場合は救急車を要請し救急搬送を行っています。

【阿南市夜間休日診療所】 宝田町荒井6番地1 阿南健康づくりセンター内  
(☎28-6200・FAX28-6201)

## 阿南医療センター敷地内に路線バスを乗り入れしています

阿南医療センターの開院に伴い、徳島バス・徳島バス阿南の運行するバス路線のうち、県道大林津乃峰線沿いにあるバス停「中央病院前」を経由していた全路線が阿南医療センターに乗り入れを行っています。ぜひ、ご利用ください。

乗入路線 徳島バス 橘線（共栄病院～橘営業所）、丹生谷線（徳島～橘西）  
徳島バス阿南 中央病院・中央病院前バス停を経由していた全路線

問い合わせは 徳島バス橘営業所（☎27-0480）へ